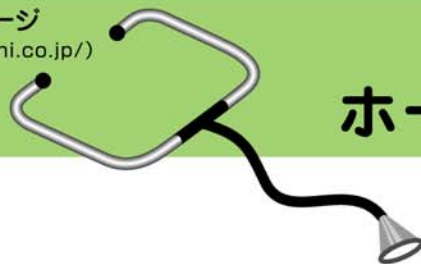


■ 相談受け付けています

家族の病気のこと、女性ならではの体の悩みなど、医師に聞いてみたいことを、〒700-8634 山陽新聞社 広告局 企画開発室 「レディアホームドクター係」まで郵便でお寄せ下さい。メールで送る場合は ledya-doctor@sanyo.oni.co.jpへ。プライバシーは厳守いたします。

■ レディアホームドクターのホームページ

山陽新聞ホームページ (<http://www.sanyo.oni.co.jp/>) 内にある「暮らし・話題」のホームドクターをご覧ください。

レディア
ホームドクター

巻き爪を手術しないで治療する方法があると聞いたのですが…？

岡山市 32歳 主婦

超弾性ワイヤーで巻き爪を矯正

超弾性ワイヤーを使用して巻き爪、陥入爪を矯正する方法があります。超弾性ワイヤーとは、特殊な合金でできた弾力のある針金のことです。弾性が強く、曲げても元に戻るといいう性質を利用して矯正していきます。

この矯正法は、伸びた爪の両脇に2カ所の穴を開け、ここにワイヤーを通し、接着剤で固定するだけの簡単な処置です。10分とかからず、爪にワイヤーを通すだけです。痛みはほとんどありません。また、痛みがあり来院された方は早いうちから痛みが改善されていきます。この矯正は、歯列矯正と同じように、ワイヤーを使って長期間ある一定の力をかけて爪の形を矯正していくわけです。ワイヤーは、個人差がありますが、爪が伸びるのに従って1〜2カ月ごとに交換が必要です。日常生活の制限や支障はありません。ただ、今のところワイヤーによる矯正は保険の適応になっておらず、患者さんの自己負担になります。

巻き爪、陥入爪の原因は、サイズの合わない靴（先の細い靴など）、深爪、指の傷などです。いくら矯正を行っても原因をそのままにしておくと、また巻き爪になります。詳しくは巻き爪矯正を行っている医療機関にお問い合わせください。



回答医師
中西 英博 先生

Profile

医療法人操仁会 岡山第一病院 医師
1995年川崎医科大学医学部卒業、岡山大学第二外科に入局。岡山労災病院、倉敷市立児島市民病院、岡山大学病院などを経て、2007年10月より現職。日本外科学会専門医、日本医師会認定産業医。

岡山市高屋343 TEL.086-272-4088
URL: <http://www.okayama-daiichi.jp/>
e-mail: makitsume@okayama-daiichi.jp